



2024年6月27日

各位

会社名 太陽誘電株式会社  
コード番号 6976 東証プライム  
代表者名 代表取締役社長執行役員 佐瀬 克也  
問合せ先 取締役常務執行役員 福田 智光  
電話 (03)6757-8310(代)  
URL <https://www.ty-top.com>

### 譲渡制限付株式報酬としての自己株式の処分に関するお知らせ

当社は、本日開催の当社取締役会において、譲渡制限付株式報酬として自己株式の処分（以下「本自己株処分」という。）を行うことについて、下記のとおり決議いたしましたので、お知らせいたします。

#### 記

##### 1. 処分の概要

(1) 払込期日	2024年7月18日
(2) 処分する株式の種類及び数	当社普通株式 15,352株
(3) 処分価額	1株につき4,022円
(4) 処分総額	61,745,744円
(5) 処分予定先	当社の取締役※ 3名 4,921株 当社の執行役員 12名 10,431株 ※監査等委員である取締役及び社外取締役を含む 非業務執行取締役を除く。

##### 2. 処分の目的及び理由

当社は、2024年6月27日開催の当社第83期定時株主総会において、当社の取締役（監査等委員である取締役及び社外取締役を含む非業務執行取締役を除く。以下「対象取締役」という。）に対し、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを与えるとともに、株主の皆様との一層の価値共有を進めることを目的として、一定の譲渡制限期間及び当社による無償取得事由等の定めに従って当社普通株式（以下「譲渡制限付株式」という。）について、一定期間の勤務継続を条件とする譲渡制限付株式（以下「役位別譲渡制限付株式」という。）及び各事業年度を業績評価期間として、当該業績評価期間における業績指標の達成度合いに応じた数の譲渡制限付株式（以下「業績連動事後交付型譲渡制限付株式」という。）を交付する株式報酬制度（以下「本制度」という。）を導入すること並びに本制度に基づき、対象取締役に対する譲渡制限付株式に関する報酬等として支給する金銭報酬債権の総額は、役位別譲渡制限付株式につき、年額5,000万円以内（各事業年度において割り当てる役位別譲渡制限付株式の総数は12,500株を上限とする。）、業績連動事後交付型譲渡制限付株式につき、年額1億5,000万円以内（各事業年度において割り当てる業績連動事後交付型譲渡制限付株式の総数は37,500株を上限とする。）として設定すること並びに役位別譲渡制限付株式及び業績連動事後交付型譲渡制限付株式の譲渡制限期間を譲渡制限付株式の交付日から当社の取締役及び執行役員のいずれの地位をも喪失する

日までの間とすること等につき、ご承認をいただいております。

本日、当社取締役会により、2024年7月1日から2025年3月31日までの期間（以下「役務提供期間」という。）に係る役別譲渡制限付株式報酬として、割当予定先である対象取締役3名及び執行役員12名（以下「割当対象者」という。）に対し、金銭報酬債権合計61,745,744円を支給し、割当対象者が当該金銭報酬債権の全部を現物出資の方法によって給付することにより、特定譲渡制限付株式として当社普通株式15,352株を割り当てることを決議いたしました。なお、各割当対象者に対する金銭報酬債権の額は、当社における各割当対象者の貢献度等諸般の事項を総合的に勘案のうえ決定しております。また、当該金銭報酬債権は、各割当対象者が、当社との間で、大要、以下の内容をその内容に含む譲渡制限付株式割当契約（以下「割当契約」という。）を締結すること等を条件として支給いたします。

### 3. 割当契約の概要

#### ① 譲渡制限期間

2024年7月18日から割当対象者が当社の取締役及び執行役員のいずれの地位をも喪失する日（ただし、当該喪失した日が2025年6月30日以前の日である場合には、2025年7月1日）までの間

上記に定める譲渡制限期間（以下「本譲渡制限期間」という。）において、割当対象者は、当該割当対象者に割り当てられた役別譲渡制限付株式（以下「本割当株式」という。）につき、第三者に対して譲渡、質権の設定、譲渡担保権の設定、生前贈与、遺贈その他一切の処分行為をすることができません（以下「譲渡制限」という。）。

#### ② 譲渡制限付株式の無償取得

当社は、割当対象者が、役務提供期間が満了する前に当社の取締役及び執行役員のいずれの地位をも喪失した場合には、当社取締役会が正当と認める理由がある場合を除き、本割当株式を、当該喪失の時点をもって、当然に無償で取得するものといたします。

また、本割当株式のうち、本譲渡制限期間が満了した時点（以下「期間満了時点」という。）において下記③の譲渡制限の解除事由の定めに基づき譲渡制限が解除されていないものがある場合には、期間満了時点の直後の時点をもって、当社はこれを当然に無償で取得するものといたします。

#### ③ 譲渡制限の解除

当社は、割当対象者が、役務提供期間の間、継続して、当社の取締役又は執行役員のいずれかの地位にあったことを条件として、期間満了時点をもって、当該時点において割当対象者が保有する本割当株式の全部につき、譲渡制限を解除いたします。

ただし、割当対象者が、当社取締役会が正当と認める理由により、役務提供期間が満了する前に当社の取締役及び執行役員のいずれの地位をも喪失した場合には、2024年7月から割当対象者が当社の取締役及び執行役員のいずれの地位をも喪失した日を含む月までの月数を9で除した数に、当該時点において割当対象者が保有する本割当株式の数を乗じた数（ただし、計算の結果1株未満の端数が生ずる場合には、これを切り捨てるものとする。）の本割当株式につき、当該喪失の直後の時点をもって、これに係る譲渡制限を解除するものといたします。

#### ④ 株式の管理に関する定め

割当対象者は、SMBC日興証券株式会社に、当社が指定する方法にて、本割当株式について記載又は記録する口座の開設を完了し、譲渡制限が解除されるまでの間、本割

当株式を当該口座に保管・維持するものいたします。

⑤ 組織再編等における取扱い

当社は、本譲渡制限期間中に、当社が消滅会社となる合併契約、当社が完全子会社となる株式交換契約又は株式移転計画その他の組織再編等に関する議案が当社の株主総会（ただし、当該組織再編等に関して当社の株主総会による承認を要さない場合においては、当社取締役会）で承認された場合には、当社取締役会決議により、2024年7月から当該承認の日を含む月までの月数を9で除した数（ただし、計算の結果1を超える場合には1とする。）に、当該承認の日において割当対象者が保有する本割当株式の数を乗じた数（ただし、計算の結果1株未満の端数が生ずる場合には、これを切り捨てるものとする。）の本割当株式につき、当該組織再編等の効力発生日の前営業日の直前時をもって、これに係る譲渡制限を解除するものいたします。

この場合には、当社は当該組織再編等の効力発生日の前営業日をもって、上記の定めに基づき同日において譲渡制限が解除されていない本割当株式の全部を当然に無償で取得するものいたします。

4. 払込金額の算定根拠及びその具体的内容

本自己株処分における処分価額につきましては、恣意性を排除した価格とするため、当社取締役会決議日の直前営業日（2024年6月26日）の東京証券取引所における当社普通株式の終値である4,022円としております。これは、当社取締役会決議日直前の市場株価であり、合理的かつ特に有利な価額には該当しないものと考えております。

以上